

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号  
三菱UFJリース株式会社  
取締役社長 柳井隆博

(コード番号 8593 東証・名証第1部)

お問合せ先

コーポレートコミュニケーション部長 村上 圭

TEL 03-6865-3002

## 大阪堂島ホテル再開発事業への取り組み

三菱UFJリースグループ（以下、「MULグループ」）と片山工業株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役 片山 義隆、以下「片山工業」）、ウェルス・マネジメント株式会社の連結子会社であるリシエス・マネジメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 千野 和俊、以下「RIC」）は共同して、大阪堂島ホテルの再開発に取り組むこととしましたのでお知らせします。

本事業は老朽化不動産の再生投資事業で多くの実績を持つ、MULグループの不動産投資子会社であるMULリアルティインベストメント株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 若尾 逸男、以下、「MURI」）と、京阪神を中心にオフィスビル等の総合不動産事業を展開している片山工業、そしてホテルの開発・アセットマネジメントに深い経験を持つRICが共同し、長年大阪堂島の顔として愛され昨年末に惜しまれながら営業を終えた堂島ホテルを、新しい堂島の顔として宿泊主体型のアップスケールホテルとして甦らせる試みです。

近年の海外訪日観光客の増加により、関西圏におけるホテル需要は強く、特に2025年の万国博覧会誘致に積極的な大阪では、ビジネス・観光用の新規ホテル需要が大きな高まりを見せております。当地のターミナル駅である大阪駅や、「北新地」の繁華街、また大阪有数のビジネス街である「中之島」へも徒歩圏内にある堂島ホテルを、2020年の開業を目指して客室数約300室の宿泊主体のホテルとして生まれ変わらせ、こうした需要を積極的に取り込んでいく予定です。

MURIはこれまで大阪地域において、ホテル等の商業施設のみならず、本町の大阪国際ビルディングや淀屋橋のトレードピア淀屋橋など、幅広い不動産再生投資事業に取り組み、数多くの実績を重ねてきました。今後日本国内では老朽化不動産の本格的な増加が予想されており、これまで積み上げた当社の老朽化不動産再生に関する専門的な知見は、老朽化不動産対策などの、社会的課題解決に役立つものと考えております。

当社グループといたしましては、これからもMULグループならではの方法で再生投資や再開発に取り組み、地域経済の活性化に貢献して参ります。

以上